

第2回 事業者向け副業セミナー 開催レポート

日時 令和2年10月21日（水） 13:00～14:30

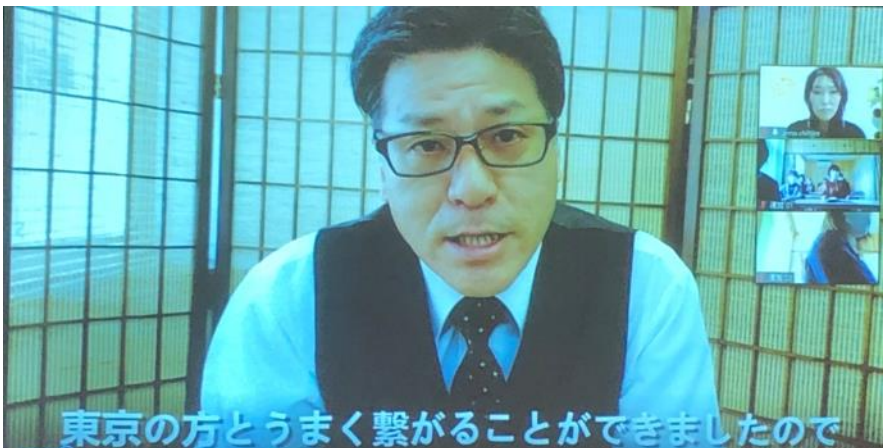
会場 NPO 法人子育て支援コミュニティプチママン

郡山市のNPO法人子育て支援コミュニティプチママンにおいて、県内のNPO団体等にお集まりいただき、第2回副業セミナーを開催しました。



県側からの制度説明の後、県で制作した副業人材マッチングサイト利用者の体験談として、郡山市の株式会社 Regalo（レガーロ）の松浦代表取締役から動画メッセージをいただきました。

レガーロでは、婚活から終活までをサポートする企業として、設立当初から定期的にセミナーやイベントを開催しています。自社のPR強化のため、SNSでの情報発信について社員の知見を深めたいとの理由から副業人材を募集しました。



ビデオ映像では、副業人材からアドバイスしていただく前のInstagram画像と、アドバイスをいただいた後のInstagram画像をビフォー・アフターで表示して明確な違いがあったことを示すなど、とても説得力のある内容でした。

松浦代表は「SNSはどうしても自己流になってしまう傾向があり、自分で四苦八苦するよりも専門家へアドバイスを求めた方が圧倒的に早く、確実に一定の成果が出る」とお話をされていました。

その後、オンライン講話として、出産・子育て・介護などのライフイベントと「働くこと」の両方に取り組む人をサポートするNPO法人ArrowArrow（アローアロー）の海野代表理事から、「はじめての副業人材活用～NPOや子育て中の個人事業主が副業とどう関わる？」と題して、複数の名刺を持つご自身の経験についてや外部人材と一緒に仕事をする際の工夫点などについてお話いただきました。



講話の途中、海野さんから参加者の皆さんに自己紹介を求めて今回のセミナーに参加した理由をお聞きするなど、コミュニケーションを取りながら講話が進められていきました。海野さんは、「小規模なNPOでは、人はいないけれど、やることは一杯あるという状態がよくある。そんなときに、自分たちだけではできないことを副業人材と一緒に取り組むことで、いろいろな課題が解決しました。仕事には、お金だけではない大切なこともあって、副業人材との関わりには出会いもあるので、まずは、こんなことで困っていますと声をあげることが大切」とお話をされていました。

質疑応答では、参加者の方から「そもそも自分のところの何が課題なのか見えてこない部分がある」、「今日の話は目から鱗だった。自分たちの活動の幅が広がる新しい世界があるんだなと感じた」など率直な感想が多く、参加者の皆さんの副業に対する理解が深まったようでした。